

記入要領

証明日について	必ず記入してください。証明日のないものは無効となります。
押印について	代表者の印または社印を押印してください。
自営業の場合	証明の対象者が本人（事業主）の場合は、本人が記入してください。
No.1 業種	医療（看護師） 製造業（営業） などのように、簡単に記入してください。
No.4 雇用（予定）期間	「有期」・「無期」のどちらかを○で囲み、 <u>始期は必ず記入</u> してください。 （無期の場合は、終期は空欄でかまいません。） 自営業の場合は、「無期」を○で囲み、始期に事業開始日を記入してください。
No.5 勤務先事業所名 No.6 勤務先住所 No.7 勤務先電話番号	証明書右上に記載している情報と異なる場合に記載してください。 （同じ場合は「同上」と記載してください。）
No.8 雇用の形態	「自営業」は本人が事業主の場合だけでなく、親族が経営している場合も含まれます。
No.9・No.10 就労時間	●No.9・No.10は、 <u>該当する方どちらか一方の記載</u> でかまいません。 固定就労の場合→No.9に記載（No.10は空欄） 変則就労（シフト勤務等）の場合→No.10に記載（No.9は空欄） ●育児による短時間勤務等の場合でも、 <u>雇用契約上の正規の就労時間（残業時間は含まない）</u> を記載してください。
No.11 就労実績	●産休・育休を取得中の方の実績は、 <u>休業期間に入る以前の最新3ヶ月分</u> を記載してください。 ●採用予定や採用後すぐで実績がない場合は、空欄でかまいません。
No.13 育児休業の取得	第1子の育児休業取得中に第2子の妊娠・出産があり、育児休業を連続取得している場合は、No.13に第2子の育児休業取得期間を、No.17備考欄に第1子の育児休業取得期間を記載してください。 この場合のNo.11就労実績は、第1子の育児休業取得前の最新3ヶ月分を記載してください。
No.14 復職年月日	復職済み、または保育施設入所決定により復職(予定)日が決まっている場合に記載してください。
No.15 就労時間・日数	<p>[例①] (月)～(金) 9:00～17:30（休憩時間12:00～12:45） (土) 勤務なし →①就労時間：(平均)1日8時間30分（うち休憩時間45分） ②就労日数：(平均)週5日</p> <p>[例②] (月)～(金) 9:00～18:00（休憩時間12:00～13:00） (土) 10:00～15:00（休憩時間12:00～12:45）※(土)は隔週勤務 →①就労時間：(平均)1日8時間38分（うち休憩時間45～60分） ②就労日数：(平均)週5.5日</p> <p>※上記の計算はあくまで一例です。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>例②の計算内訳 ①1ヶ月の合計就労時間：190時間00分 ②1ヶ月の合計勤務日数：22日 →1日の平均就労時間（①÷②）：8.6363...時間/日 →1週間の平均就労日数（22日÷4週）：5.5日/週</p> </div>